



祝 辞

広島市立五月が丘公民館
館 長 大 原 博 實

五月が丘学区体育協会発足30周年を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

五月が丘学区体育協会の前身は昭和52年の五月が丘町内会連絡協議会（体育部会）で、五日市町が広島市へ合併時の昭和60年（1985年）に「五月が丘学区体育協会」が発足し、過去にはソフトボールクラブが全国大会に出場するなど、現在まで活発に活動されています。

学区体育協会が発足した2年後にカープの新井選手が五月が丘小学校に転校して来ました。五月が丘学区体育協会が発足30周年を迎え、新井選手の活躍でカープが7度目の優勝をするとは、何やら因縁めいたものを感じているのは私だけでしょうか。

さて昭和60年から30年が経過した現在、当時8,000人を越えていた五月が丘の人口は6,870人に、また65歳以上の高齢者割合は36%（2,470人）と、少子高齢化を象徴するように五月が丘の人口及び年齢割合に大きな変化が生じ、公民館活動グループもこの10年間で新たなグループが誕生しているものの17グループが解散しています。

一方、学区体育協会は生涯スポーツともいえるグラウンドゴルフやインディアカ、ペタンクなど新たな競技種目も加わり、現在15種目とスポーツ少年団4種目が活動されています。

五月が丘公民館では、社会教育・生涯学習の一環として「三世代交流のつどい」という事業を行っており、昨年も学区体育協会のご協力によりグラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、五月が丘ウォークラリー&とんど祭りを公民館との共同主催事業として実施させていただいております。またそれ以外にインディアカ、卓球、バドミントン、テニスなどの大会では公民館だよりに記事を掲載するなどの形で協力させていただいているところです。

私も6月に初めてインディアカ大会に選手として参加させていただき、久しぶりに時を忘れて汗びしょりになり参加者の方々と楽しい時間を過ごさせていただきました。また、参加者のレベルに応じてルールを変更するなどして経験豊富な方はもちろん、還暦を過ぎた私でも楽しくプレイ出来るよう工夫がなされており感心したところです。

近年、文部科学省や日本スポーツ協会では、種目の多様性、世代や年齢の多様性、技術レベルの多様性と、3つの多様性を持った総合型地域スポーツクラブの育成に取り組んでいますが、学区体育協会の活動は技術レベルの違いこそあれ、まさに総合型地域スポーツクラブそのもので、これからも地域のまちづくりに大いに貢献されるものと思います。

最後になりますが、これまで学区体育協会を支えてこられた多くの方々に敬意を表するとともに、今後、五月が丘学区体育協会が更なる発展を遂げられることを期待して、お祝いの挨拶とさせていただきます。



祝 辞

元 五月が丘体育協会
会 長 村 上 經 治

五月が丘学区体育協会、創立 30 周年誠におめでとうございます。

初期の体育協会は、運動会や競技会の行事の関係や、その運営面での協力が主で、会長・副会長を中心に各町内会の体育部長及び各クラブの協力を得て人集め、当日の運営に当たりました。

振り返ってみますと体育協会は、スポーツだけでなく幅広く人と人との触れ合う機会を皆さんに提供していたのだと思います。

私事ですが、現在 80 歳代半ばですが、体育協会のお蔭で壮年ソフトボール（ヤング）の一員として籍を置いています。自分の体力等を確かめる良い場所です。皆様も自分の居場所を求めてみませんか。

歴史ある学区体育協会が門扉を開いて待っています。五月が丘学区体育協会の益々の発展を願っています。

役 員

五月が丘学区体育協会歴代会長・副会長

年	代	会 長	副 会 長
1985年	昭和60年	佐村河内 克成	村 上 經 治
1986年	61年	↓	↓
1987年	62年	↓	↓
1988年	63年	↓	↓
1989年	平成 元年 1月	↓	津 丸 俊 二
1989年	平成 元年 2月～3月	卯 田 満喜男	↓
1989年	平成 元年 4月	林 栄 二	佐 竹 敏 則
1990年	2年	↓	↓
1991年	3年	↓	↓
1992年	4年	↓	↓
1993年	5年	↓	↓
1994年	6年	↓	吉 岡 昭 典
1995年	7年	↓	↓
1996年	8年	↓	↓
1997年	9年	↓	↓
1998年	10年	↓	↓
1999年	11年	↓	↓
2000年	12年	↓	↓
2001年	13年	↓	↓
2002年	14年	↓	↓
2003年	15年	津 丸 俊 二	夏 野 操
2004年	16年	↓	↓
2005年	17年	↓	↓
2006年	18年	↓	↓
2007年	19年	↓	↓
2008年	20年	↓	↓
2009年	21年	↓	↓
2010年	22年	↓	↓
2011年	23年	↓	北 村 隆 男
2012年	24年	↓	↓
2013年	25年	↓	神 保 成 之
2014年	26年	↓	↓
2015年	27年	↓	↓
2016年	28年	↓	↓
2017年	29年	現 在	現 在

広島市スポーツ推進委員

(平成22年までは広島市体育指導委員の名称)

氏 名	年	代	年 数
村 上 經 治	1980年 昭和55年 ～	1988年 昭和61年	9年
古 本 勝 紀	1981年 56年 ～	1988年 61年	8年
夏 野 操	1986年 61年 ～	2000年 平成12年	15年
佐 竹 敏 則	1989年 平成元年 ～	1993年 5年	5年
門 林 公 良	1989年 元年 ～	1990年 2年	2年
吉 岡 明 典	1991年 3年 ～	2003年 15年	13年
福 岡 敏 明	1994年 6年 ～	1997年 9年	4年
神 保 成 之	1998年 10年 ～	2005年 17年	8年
八津川 直 子	2001年 13年 ～	2002年 14年	2年
津 田 千恵子	2003年 15年 ～	2007年 19年	5年
柴 田 成 次	2004年 16年 ～	2015年 27年	12年
鶴 田 和 雄	2006年 18年 ～	2009年 21年	4年
星 野 紀 子	2008年 20年 ～	2011年 23年	4年
上 本 敬 彦	2010年 22年 ～	現 在	
卯 田 京 子	2012年 24年 ～	2015年 4年	4年
鈴 木 賢太郎	2016年 28年 ～	現 在	

沿

革

沿 革

1976年（昭和51年）

- 4月 五日市体協五月が丘支部発足
- 9月 五月が丘女子ソフトボール部発足
- 五月が丘子どもソフトボール部発足

1977年（昭和52年）

- 6月 小学校PTAソフトボール部発足
- 9月 小学校PTAバレーボール部発足
- 10月 第1回五月が丘町民運動会開催

1978年（昭和53年）

- 9月 壮年ソフトボールクラブ発足（50歳以上）
- 11月 五月が丘少年軟式野球クラブ発足
（昭和51年ソフトボール部改称）

1979年（昭和54年）

- 7月 五月が丘バレーボールクラブ発足
- 12月 五月が丘体育協会発足

1980年（昭和55年）

- 1月 第1回五月が丘駅伝大会開催（体協主催）
- 4月 学校体育施設が一般開放される
- 4月 バレーボール部発足
- 4月 卓球部発足

1981年（昭和56年）

- 4月 剣道部発足
- 10月 第1回球技大会（ソフトボール）
- 11月 第1回球技大会（バレーボール）

1984年（昭和59年）

- 4月 五月が丘ソフトボール、スポーツ少年団発足

1985年（昭和60年）

- 4月 五月が丘学区体育協会発足
（3月20日広島市との合併により）
- 4月 スポーツ少年団発足
バレーボール、剣道、軟式野球、空手道
- 5月 第1回佐伯区民体育祭
- 5月 第9回町民運動会（体協主管）

1986年（昭和61年）

- 1月 第7回五月が丘駅伝大会（体協主管）
- 2月 第1回学区体育協会総会（規約成立）
- 4月 学区体育協会発足記念マラソン大会

- 7月 学区体協旗作成（2旗）
- 7月 バドミントン部発足
- 8月 第1回五月が丘杯バレーボール大会（子ども会）
- 9月 広島市民体育祭
- 11月 第1回五月が丘公民館まつり（展示）現在はふれあい広場
- 1987年（昭和62年）
 - 2月 審判部創設
 - 4月 硬式テニス部発足
 - 4月 ソフトテニス部発足
 - 4月 子ども会ソフトボール入会
 - 4月 子ども会バレーボール入会
 - 7月 第1回ビーチボールバレー大会
- 1988年（昭和63年）
 - 6月 バドミントン大会
 - 7月 卓球大会
 - 8月 第1回五月が丘杯ソフトボール大会（子ども会）
 - 10月 硬式テニス大会
- 1989年（平成元年）
 - 6月 懇談会（学区体育協会・小学校、中学校長及び教頭）
 - 7月 第1回八幡川リバーマラソン大会
 - 10月 第1回町内グラウンドゴルフ大会（学区体育協会主催＝体育の日行事）
 - 11月 子ども球技大会
- 1991年（平成3年）
 - 4月 柔道部発足
 - 4月 全国大会出場者に功労賞を授与
 - 8月 第14回盆踊り大会（夜店出店）
 - 10月 ソフトテニス大会
 - 10月 町内交通安全グラウンドゴルフ大会（交通安全母の会と共催）
- 1992年（平成4年）
 - 4月 審判部を審判育成部に変更
- 1993年（平成5年）
 - 4月 バスケットボール部発足
 - 10月 広島市体育協会30周年記念スポーツフェスティバル参加
- 1994年（平成6年）
 - 3月 学区体育協会対在日朝鮮総連のソフトボール交流会
 - 4月 中高生サッカー部発足
 - 10月 アジア大会開会（43の国と地域が参加）